



**UNITED NATIONS
UNIVERSITY**

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5 53 70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: <http://www.unu.edu/>

2005年5月17日
MR/J14/05

メディア用原稿
非公式記録

国際シンポジウム「文化と生物多様性の保全： 自然の聖地および文化的景観の役割について」の開催

国連大学は、2005年日本国際博覧会催事として国際シンポジウム「文化と生物多様性の保全：自然の聖地および文化的景観の役割について」を5月30日から6月2日の4日間、UNハウスにて、ユネスコとの共同、国際自然保護連合（IUCN）、生物多様性条約事務局（CBD）、国連先住民族問題常設会議事務局（SPFII）、および国際連合食糧農業機関（FAO）の協力のもとで開催致します。

愛知万博の全体テーマ「自然の叡智」と万博における国連パビリオンのテーマ「多様性の祝祭」を踏まえ、本シンポジウムはこの地球の自然と文化の多様性の間に見られる相関を追求することを目的としています。世界各地の自然の聖地や文化的景観は地域の伝統的信仰や土地の管理システムの表れであり、生物多様性の保全に重要な役割を果たして来ました。そして、それらの聖地や景観の多くは現在ユネスコの世界遺産あるいは自然保護区として指定されています。

本シンポジウムでは文化と自然の両方を包括的に考察するため、世界中の自然の聖地や文化的景観についてのさまざまな事例研究が発表されます。自然保護専門家や地域の生物多様性と文化の多様性を長年守ってきた先住民や地域住民が、象徴的・文化的意味や景観美をいかに保護管理し、先住民や地域住民の伝統的知識や生活様式への悪影響をいかに防ぐかについて、情報や意見の交換を行います。

本シンポジウムでは自然の聖地の「管理」ガイドラインを検証、実証、改定し、保護地域の管理者や政策決定者にとって利用可能なものを目指します。ガイドライン案として、ユネスコと国際自然保護連合の「自然聖地管理ガイドライン案」および生物多様性条約事務局によるアクウェ：コンガイドラインが作成されています。

このシンポジウムは自然保護や持続可能な開発の専門家、また生物および文化の多様性に関心を持たれる一般の方々の参加も募っています。なお、プログラムは裏面を、詳細に関してはホームページをご参照ください。

<http://www.unu.edu.hq.japanese/aichi2005/sacred-sites.html>

取材のお問合せは広報部・小林まで。Tel：03-5467-1217, e-mail: media@unu.edu。

MEDIA ADVISORY



国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として、本部（東京）を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。1975年に開設され、今年30周年を迎えました。

...

国際シンポジウム
「文化と生物多様性の保全：自然の聖地および文化的景観の役割について」
5月30日(月) - 6月2日(木) UNハウスにて

プログラム

5月30日(月) 3階 ウ・タント国際会議場

- 10:00-11:00 開会式
- 11:15-13:00 第1セッション：霊山の現象 伝統的崇拜と保全
- 14:30-16:00 第2セッション：聖地の景観、生物多様性と伝統的な資源利用
- 16:15-17:30 第3セッション：神聖な空間と道

5月31日(火) 5階 エリザベス・ローズ会議場

- 09:30-11:00 第4セッション：水、文化と生物多様性
- 11:15-13:00 第5セッション：文化的景観における水利用
- 14:00-16:00 第6セッション：沿岸地域および諸島における文化と聖地
- 16:15-17:30 第7セッション：有形遺産と無形遺産のつながり

6月1日(水) 5階 エリザベス・ローズ会議場

- 9:30-11:00 第8セッション：関連する文化的景観の管理の例 課題と展望
- 11:15-13:00 第9セッション：アクウェ：コン ガイドラインにもとづく聖地の保護・管理
- 14:30-17:00 第1～第9セッションの報告

6月2日(木) 5階 エリザベス・ローズ会議場

- 9:30-11:30 円卓会議：自然の聖地や文化的景観の管理ガイドライン
- 11:45-12:30 閉会式

注：5月30日の開会式と第1セッション 及び6月2日の円卓会議と閉会式は英語・日本語（同時通訳付）。その他のセッションは英語のみです。